

令和7年度版

いすみ鉄道友の会 活動記録誌

1 「いすみ鉄道」について

いすみ鉄道は、房総半島南部の大原（いすみ市）～上総中野（大多喜町）間の全14駅、路線総距離26.8kmのローカル線で、大原駅でJR外房線と、上総中野駅で小湊鐵道と接続しています。

車窓からは、自然豊かな四季折々の田園風景を堪能することができます。

2026.3
発行

▼総元～西畑間



2

「いすみ鉄道友の会」 について

「いすみ鉄道友の会」は、いすみ鉄道の経営を側面から支援するとともに、沿線地域住民のマイレール意識の高揚を図ることを目的とし、沿線の草刈り、菜の花の種まき、鉄道利用者への普及啓発等、本会会員、沿線の地域住民、企業・団体、学校等と一体となり、各種支援活動を実施しています。

令和7年4月時点で、個人会員約260人、企業・団体会員25団体に加入いただいています。

3

活動内容

理事会 総会

毎年1回、前年度の活動報告や、当年度の活動計画等を議題とし、開催しています。



◀◀令和7年度実施時のようす



おおたきお城まつり開催時の鉄道利用を促進するため、鉄道利用者に対して、いすみ鉄道グッズをノベルティとして配布しています。

ノベルティ 配布

鉄道運休中は代行バスを利用させていただいた方へ、ノベルティの配布を行いました。

◀令和6年度実施時のようす

草刈り～ 種まき



鉄道の安全運行および環境美化のため、毎年春と秋の2回、いすみ市および大多喜町の沿線において草刈り作業を行っています。

作業に当たっては、会員以外の沿線住民の方々にもご協力いただき、実施しています。今年度は6月と9月に沿線10箇所を実施しました。



▲令和7年度実施の様子

秋の草刈実施後には、菜の花の播種を行っています。

今年度は9月～10月にかけて沿線10箇所を実施しました。

総元駅では大多喜町内の保育園児約70名にも協力いただき、賑やかな声が沿線に響き渡りました。

たね
でたかな？



各駅 植栽

駅の環境美化および駅利用者へのおもてなしとして、各駅のプランターと花壇に、年2回季節の花の植栽を実施しています。



▲上総中野駅

沿線の地域住民の団体には、定期的に駅の清掃や環境整備を行っていただいております。友の会から清掃用具や資材を提供しています。



作品展 後援

10月14日の「鉄道の日」に合わせて行われている、いすみ鉄道主催の作品展は、夷隅郡市の小中学生を対象に、鉄道に親しみ、地域公共交通としての役割等を理解するきっかけとなる事業として実施しています。

本会でも上記の趣旨に鑑み、本事業を後援しています。



▲令和7年度審査会のような

▲表彰式は列車内で行いました



▲総元駅

▼小谷松駅周辺

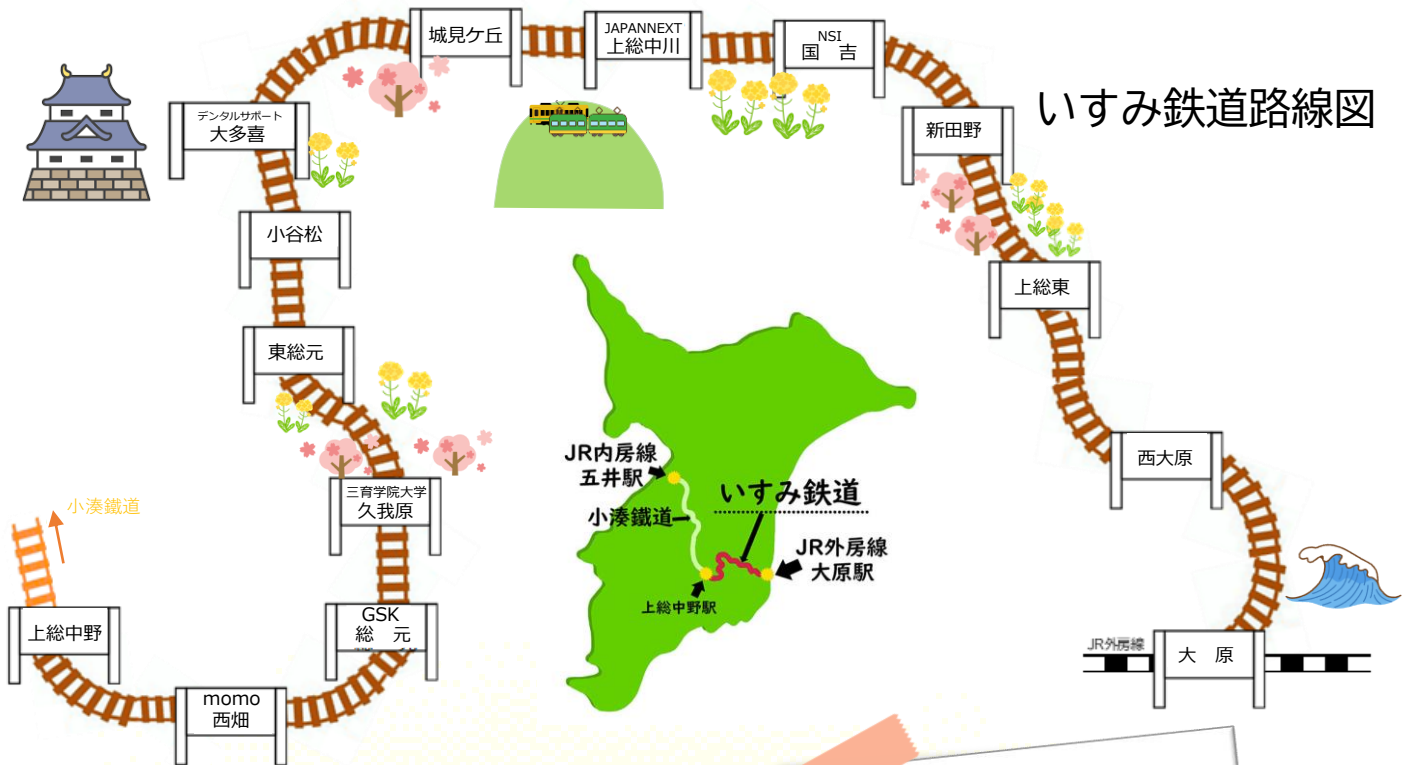


菜の花は2月から3月にかけて花を咲かせ、沿線を黄色いじゅうたんで覆いつくします。

地元住民や園児たちの協力により、沿線の環境美化と景観が保たれています。

▼新田野～上総東間





《問合せ先》
 いすみ鉄道友の会事務局
 (大多喜町役場 企画課内)

〒298-0292 千葉県夷隅郡大多喜町大多喜93
 TEL : 0470-82-2165 FAX : 0470-82-4461
 Eメール : kotsu@town.otaki.lg.jp

